



hinay hinay lang!

「hinay hinay lang」は、イロンゴ語で「ゆっくりゆっくりね〜」という意味です。

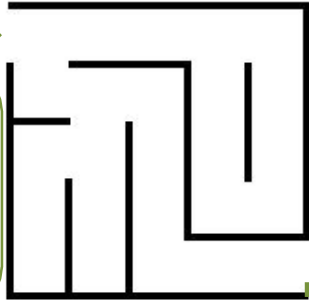


日本では、みんな日本語を話すよね？でも、フィリピンでは、テレビは英語がフィリピン語、それとは別に地域の言葉があって、普段はその言葉、授業でも、教科によって3つの言語を使っているよ。私は、現地の言葉のイロンゴ語と、英語を勉強しているんだけど、時々「えっ??」と思う言葉があるので、そんな言葉を紹介するね！

れんしゅう

カミ (kami)

日本語では紙か、髪を意味するけど、イロンゴ語では何だろう？ゴールを目指せ！



なんとイロンゴ語でカミって言うと、「私たち」って意味になるんだよ！

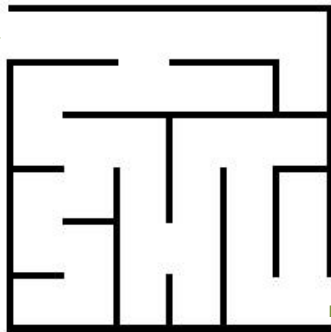
私たち

こんな風に、同じ発音なのに意味が異なる言葉がほかにもたくさんあるよ！さあ、下の迷路にもチャレンジだ！！

ドとヌと...

イド

日本語では井戸。みんなは見たことがあるかな？



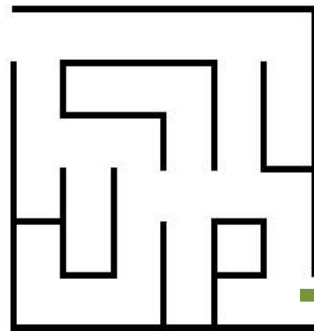
なんと！犬って意味だったよ！

犬

おしごと、かわりました？

オトウサン

日本語でのお父さん、よく使う言葉だけど...



ええ〜！そういう意味なの？びっくり！

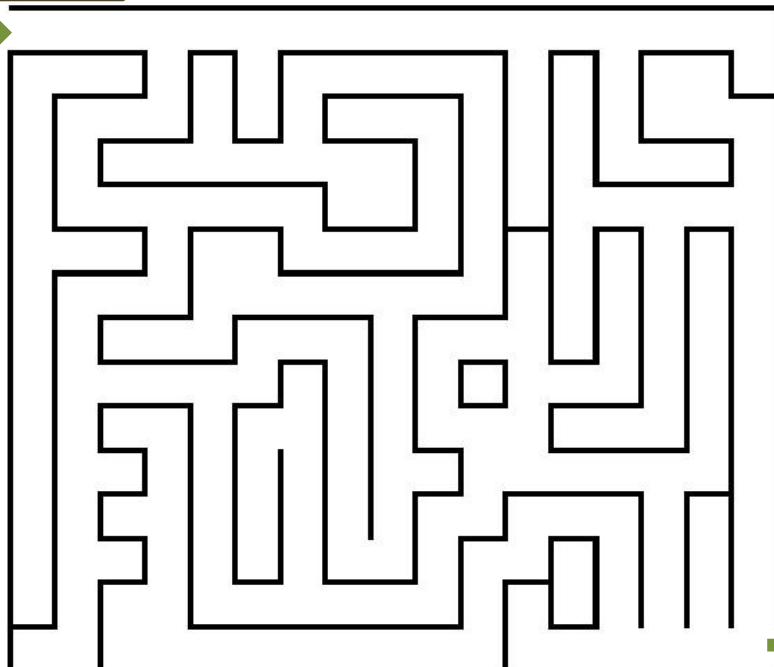
お手伝いさん

ちょうせんもんだい

スキ

みんなの好きな食べ物は何か？好きな食べ物は、何回でも食べたいよね！

君はゴールまでいったかな？



スキって、「常連さん」の意味なんだよ！私はフィリピンに来てから、バナナが大好きになったので、しょっちゅうバナナ屋さんに行っていたら、お店の人に覚えてもらったよ。水やさんとバナナ屋さんでは、すっかり「スキ」です！！

いつも来るお客さん